

(臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 特発性低髄液圧症候群における脊椎 MRI -Dinosaur tail sign (恐竜の尾サイン)をはじめとした画像所見の有用性に関して-

[当院研究責任者] 部署名 神経内科 氏名 小栗 卓也

[研究の背景] 特発性低髄液圧症候群は診断が難しく、新たな画像診断法が期待されている

[研究の目的] 特発性低髄液圧症候群の診断における脊椎 MRI 上の “Dinosaur tail sign (恐竜の尾サイン) “の有用性を検証する

[研究の方法]

●対象となる患者さん

特発性低髄液圧症候群の患者さんで、西暦 2008 年 4 月 1 日から西暦 2018 年 9 月 1 日の間に脊椎 MRI 検査を受けた方

●研究期間：西暦 2018 年 12 月 26 日 から 西暦 2020 年 10 月 1 日

●利用する検体、カルテ情報

MRI データ

カルテ情報：年齢、性別、病期、臨床症状（頭痛・頸部痛）

●検体や情報の管理

MRI データおよびカルテ情報は、ID や氏名などの個人情報を抜き取り匿名化した上で、CD-R に保存し、研究事務局（下記参照）に郵送いたします。

[研究組織]

この研究は、多施設との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

・研究代表者（研究の全体の責任者）：

名古屋市立大学大学院医学研究科 放射線医学教室（研究事務局）

中川 基生

・その他の共同研究機関：

岡崎市民病院 放射線科

荒川 利直

豊川市民病院 放射線科

小林 晋

刈谷豊田総合病院 放射線科

川口 毅恒

東部医療センター 放射線科

武藤 昌裕

大同病院 神経内科

服部 学

[個人情報の取扱い]

研究に利用するMRI データや臨床情報にはもともと個人情報が含まれていますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、研究参加への同意の取り消し、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。検体や情報は、当院の研究責任者及び検体や情報の提供先である名古屋市立大学放射線医学教室が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[その他]

- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は公立陶生病院に帰属し、対象となる方には帰属しません。
- この調査研究は、科学研究費助成事業の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

[問い合わせ先]

公立陶生病院

所属部署 神経内科 氏名 小栗 卓也

電話 0561-82-5101(代)

FAX 0561-82-9139